

令和6年度入学式 式辞

桜の花が今を盛りと咲き誇り、春の香りが満ち溢れる今日のこの佳き日に、柄沢同窓会長様、鈴木PTA会長様並びに新入生保護者の皆様の御臨席のもと、令和6年度榛名高等学校入学式を執り行うことができますことは、この上ない喜びであります。

さて、本日校門をくぐった69名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんは、入学選抜を経て選ばれた人たちです。第一希望でなかった人もいると思いますが、本校への入学を決断したのは自分です。自分の決断に責任を持ち、改めて自分は「今日から榛名高校で勉強するんだ」という強い決意を持ってほしいと思います。これからの高校生活では、つらいことや苦しいこともあるかもしれませんが。そういうときには、今決意した自分の気持ちを思い返し、自分を励まし、困難を乗り越えてください。

本校は今年創立84年となりますが、80年以上にわたり地域に支えられた学校です。「活気あふれる小さな学校～あっとほ一む榛高～」を合い言葉に、新入生の皆さんがこの榛名で充実した高校生活を送ることができるよう、職員一同全力でサポートしていきます。

そして、将来は地元地域や未来の日本を背負って立つ自立した大人へと成長してほしいと願っています。そこで本校の教育目標を紹介します。「ぐんまチャレンジ・ハイスクールの実践を通して、生徒の生活力や人間力を育成する」です。

チャレンジ・ハイスクールは三つの柱がありますが、一つが「基礎・基本学習」です。一年次の国語・数学・英語は通常より短時間で毎日授業があり、少人数指導で基礎・基本を身につけます。二つめの柱は「体験型自己開発学習」です。様々な体験的活動を通して自己理解・他者理解を深め、進路意識の向上と勤労観や職業観を養います。三つめの柱は「人間づくり学習」です。生徒会活動や部活動、地元地域の活動など活躍できる機会がたくさんあります。

ただ大人しく教室の席に座って受け身で授業受けているだけでは、教育目標にある生活力や人間力は育成できません。主体的に「いろいろなことにチャレンジする」ことが大事です。新しいことに挑戦して成功した時のうれしさや充実感は格別です。この喜びは、努力し続け苦難を乗り越えた自分が成長したことの証でもあります。逆に失敗を恐れて何もしないと人は成長しません。チャレンジは時には失敗することもあります。そこから多くのことを学ぶことができます。失敗を恐れず、高校三年間はチャレンジし続けてください。社会に出る前に高校でしかできない成功と失敗を経験して、多くを学んでください。

本校は一人一人が自分の目標に向かってチャレンジし続けることで成長し、自信をつけ、全員が主役になれる、そんな学校です。それがチャレンジ・ハイスクールです。

保護者の皆様にもお願いがあります。一つは、お子様が「高校生として望ましい習慣」を身につけるよう、ご家庭でのご指導をお願いします。高校生は経験も判断力もまだまだ未熟です。また、高校生を取り巻く環境は決して安心できるものではありません。そういう状況で良い習慣を身につけるためには、ご家庭でのご指導が是非とも必要です。

二つ目は、本校の教育方針を十分にご理解頂き学校との連携をお願いしたいということです。ご家庭と学校が一体となってお子様の成長を支援していきたいと考えております。

何卒よろしく願い申し上げます。

結びに、本日入学した69名の新入生の皆さんの充実した高校生活と健^{すこ}やかな成長を祈念し、式辞といたします。

令和6年4月9日

群馬県立榛名高等学校 校長 天田 徹也